



地域産業を担うものづくり人材の育成 ～千厩高校産業技術科出前授業～

12月10日(水)、2年生を対象に、千厩高校産業技術科の出前授業が行われました。指導してくださったのは、藤沢中学校の卒業生4名を含む、千厩高校産業技術科の3年生9名です。

最初に学科の紹介として、学習内容や取得できる資格、主な進路などの説明がありました。

その中でも興味深かったのは、地域の課題や生徒たち自身が興味を持ったことをテーマにする「課題研究」です。今年度は「電動スケートボード」、「電気工事(模擬家屋をつくる)」、「ゴーカート」、「学校PR(動画作成など)」、「Arduinoによる飛行機模型の制御」などに取り組んだとのこと、機会があればそちらの成果も見てみたいと感じました。

さらにその後、グループごとに分かれて手回し発電機や電子回路の実験の体験も行われました。時折歓声上がるなど本校の生徒たちも大変楽しませて頂きましたが、どの高校生たちも明るく、自信を持った態度で発表や実験の披露をしていたのが印象的でした。自身が高校で学んだ知識や習得した技術に誇りを持っている感じが見て取れました。

本校の生徒たちにとっても、改めて夢や進路について意識を高めるための良い機会になったと思います。

「私が『自分』らしくあるために」～人権作文～

12月12日(金)、人権擁護委員の皆さんが来校して、法務省が主催する全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会の表彰が行われました。奨励賞(岩手県人権擁護委員連合会長賞)を受賞した小野寺桜菜さんは、昨年度に続き2年連続の受賞となります。

記事のタイトルは桜菜さんの作文のタイトルからとったものですが、内容はネットの中における一人称(私、僕、俺など自分を示す呼び方)をめぐる葛藤から、さらにネット上、現実世界を問わず、正直に自分らしくありたいという願いをつづったものです。大人でも意見が分かれそうなテーマを扱って、しっかりと自分の思いを表現できている、素晴らしい文章でした。(詳しくは県の作文集が出てからご覧ください。)

人にはそれぞれさまざまな「属性」があります。(ゲームや小説の中で最近よく見られる言葉ですが、この場合はその人をその人として成立させている要素のすべて、例えば年齢、性別、出身地、趣味、好きなもの、見た目、体質などを言います。)これを否定することは人を傷つけることであり、許されないことです。

このような作文の取り組みなども通して、人権、特に差別の解消を目指す教育を進めていきたいと思っております。



ご協力ありがとうございました！～赤い羽根・大分火災支援募金～

12月10日～11日の2日間、生徒会の呼びかけで赤い羽根共同募金と11月18日大分市佐賀関の大規模火災で被害を受けた方を支援する募金活動に取り組みました。

本校では例年赤い羽根共同募金に取り組んでおりましたが、昨年度の奥能登豪雨支援募金や大船渡森林火災支援募金など、災害支援にも取り組んでいます。2日間という短期間の活動ではありましたが、赤い羽根共同募金に4,478円、大分火災支援募金に8,485円の募金が集まりました。ご協力いただいたご家庭の皆様、ありがとうございました。



伝わる！「声かけ変換表」

12月17～19日の3日間、2学期の期末面談が行われました。お忙しい中、足をお運び頂き誠にありがとうございました。さて、それぞれご家庭に戻ってからお子さんとどのような会話をされたでしょうか？

期末面談の後に限りませんが、教師も保護者もさまざまに子どもたちに声をかけます。もちろん子どもに良かれと思って声をかけるのですが、言い方によって子どもたちも素直に受け止めたり、大人の言うことを理解しつつも素直になれなかったり、反応はさまざまになってしまいます。我々教師は本来そういう声かけのプロであるはずですが、必ずしもうまくいくとは限らず、悩みはつきません。

そんなことを思っているうちに、大場美鈴さんという方が開設している「楽々かあさんHP」というサイトから、「声かけ変換表」というものを見つけました。子どもさんへの声かけについて、このように変えてみれば…というものでしたが、納得するところが多かったので、一部を下記にご紹介いたします。

楽々かあさんの 伝わる！声かけ変換表		
Before	After	Memo
でもさ～	うんうん、そっかそっか～	否定せずに話を聴く
あんたが悪い！	〇〇ちゃん、嫌だと思ったんじゃないかな	感じ方の違いを伝える
これくらいできてあたり前	よくがんばったね	「がんばり」に気づく
ここができてないよ	ここまですでてるね	できている方を見る
すごいね！えらいね！	〇〇できたね／〇〇しているね	気づいたことを伝える
〇年生なら、みんなできてるよ	去年よりだいぶできるようになったね	その子自身と比較
100点とれたね	これだけ努力したからいい結果につながったね	「努力・意欲」に注目
がんばってね！	がんばってるね！	「今のその子」を見る
〇〇しちゃダメ！	〇〇しよう	「やっていいこと」を伝える
いい加減にしないで！	あと何分で終われそう？→終わったね	子どもに合わせる

お子さんへの声かけだけではなく、保護者が自身や他の大人にかけられる声かけの変換表もあります。

楽々かあさんの 伝わる！声かけ変換表(ママ・パパ応援編)		
Before	After	Memo
また怒ってしまった	しゃあない、しゃあない、あるある～	「完璧な親」はあきらめる
自分はダメな親だ	自分がんばりすぎている親だ	必要なのは息抜き手抜き
あれも、これも、ちゃんとさせなくちゃ！	これって、今すぐ、どうしてもできないとダメ？	大事なことはそんなに多くない
子どものため！	自分は自分、子どもは子ども	上手に線引きする
親子なんだから、わかってるはず	大好きだよ	以心伝心は期待しない
がんばります／がんばらせませ	できません	過剰な要求は毅然と断る
いつもすみません	いつもありがとうございます	周りの人にも感謝を伝える

まだまだたくさんあります。さらにご覧になりたい方は「楽々かあさんHP」まで。2学期もどうもありがとうございました。3学期もどうぞよろしくお願い致します。